



nijī VOICE 2018 ～LGBTも働きやすい職場づくり、生きやすい社会づくりのための「声」集め～

このアンケートは、LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字）などの性的マイノリティも働きやすい職場づくり、生きやすい社会づくりのための調査です。職場の状況に加えて、暮らしや健康についての質問もあります。お答えいただいた内容は統計として取りまとめられ、虹色ダイバーシティのホームページなどで公開予定です。

調査実施主体：特定非営利活動法人虹色ダイバーシティ（研究代表：村木真紀、事務局：加藤悠二）

共同研究：国際基督教大学ジェンダー研究センター（研究代表：高松香奈、研究メンバー：平森大規）

【事前に必ずお読みください】

- ・アンケートの対象者は、日本の職場で働いた経験のある方です（アルバイトなどの非正規雇用も含まれます）。現在働いていない方は、直前の職場についてお答えください。日本で働いた経験がない方は、申し訳ありませんが対象外とさせていただきます。
- ・性的マイノリティの当事者も、当事者以外の方も回答することができます。
- ・この調査への回答は任意です。本ページ下部にあるボタンへのクリックをもって、このアンケートへの協力に同意いただいたものとさせていただきます。
- ・回答項目は50問あり、標準的な回答時間は15分～30分です。
- ・どうしても答えたくない質問がありましたら、飛ばして次に進んでいただいてもかまいません。
- ・あなたの名前や会社名などを記入する箇所はありません。
- ・複数の職場を持っている方は、主な職場についてお答えください。
- ・現在の職場が海外の方は、直前の日本での職場についてお答えください。
- ・過去の職場、副業的な職場に関するエピソードや調査に対する意見を記載したい場合は、最後の自由記載欄に記載してください。
- ・パソコン端末、スマートフォン、タブレット端末から回答可能です。
- ・前の設問に戻りたいときは「前へ」ボタンを押してください。ブラウザの「戻る」ボタンは使わないようご注意ください。
- ・複数の方が同じ端末から回答することはできません。
- ・アンケートの最終ページで、LGBTに関する相談窓口をご紹介しますので、個別の労働相談、生活相談などはそちらをご利用ください。

【データの管理について】

- ・このアンケート調査はSurveyMonkey社のアンケート・システムを利用して行います。アンケート実施期間中および分析期間中（2018年内を予定）はSurveyMonkey上に回答データを保管しますが、それ以降はSurveyMonkey上のデータは削除します。
- ・送信内容は暗号化され、安全に調査に参加することができます。
- ・個人情報を含むデータの秘密保護については徹底して行います。SurveyMonkey上からダウンロードしたデータは暗号つきUSBメモリにて管理し、Web上のクラウド・ストレージなどにはアップロードしません。
- ・本調査の個票データは、個人を特定できる可能性のある情報を削除した上で、学術目的での二次分析が行えるよう公開する予定です。統計処理可能なデータを公開することで、回答者が類似した調査を何度も受けることによる負担を軽減するとともに、この調査の成果を広く社会に還元することを意図しています。（リンク：[虹色ダイバーシティ個人情報保護方針](#)）

なお、本アンケートにおける質問項目の一部は、JSPS科研費JP16H03709の助成を受けた「性的指向と性自認の人口学——日本における研究基盤の構築」（研究代表者：国立社会保障・人口問題研究所 釜野さおり）の研究成果を参考にしています。



1. あなたの年齢をお答えください。



2. あなたは現在、収入をとまなう仕事をしていますか。パート、アルバイト、自営業の手伝いや内職も含みます。

- 仕事を持ち、働いている
- 在職しているが、病気、出産、育児などで休職中
- 仕事をしていない



3. あなたはこの中のどれにあたりますか。

- 学生
- 主に家事・育児などを行っている
- 失業中
- 定年退職・高齢のため無職
- 心身上の事情で働けない
- その他(具体的に)



4. あなたの仕事は大きく分けて、この中のどれにあたりますか。（2つ以上仕事をお持ちの場合、主な仕事についてお答えください。現在働いていない方は、直前の職場についてお答えください。）

- 正社員
- パート、アルバイト、臨時雇い
- 派遣社員
- 契約社員・嘱託
- 会社などの経営者・役員
- 自営業主・自由業者
- 自営業の家族従業者
- 内職



5. あなたの出生時に戸籍や出生届に記載された性別をお答えください。

- 女性
- 男性



6. あなたが現在、自認している性別（性自認）をお答えください。

- 女性
- 男性
- Xジェンダー、中性、両性、無性、不定性
- その他(具体的に)



7. あなたは現在の職場でどの性別として働いているか、お答えください。

- 女性
- 男性
- Xジェンダー、中性、両性、無性、不定性
- その他 (具体的に)



8. 現在、あなたが好きになる相手の性別について、お答えください。

- 女性
- 男性
- 両性 (女性、男性)
- 相手の性別は問わない
- 該当なし (特定の人を好きにならない)
- その他 (具体的に)



9. 次の中で、現在のあなたにもっとも近いと思うものを選んでください。

- ゲイ、レズビアン、同性愛者
- バイセクシュアル、両性愛者
- パンセクシュアル、全性愛者
- アセクシュアル、無性愛者
- ヘテロセクシュアル、異性愛者
- 決めたくない、決めていない



10. 現時点で、自分が性的マイノリティであることを伝えている(カミングアウトしている)範囲を教えてください。(複数回答)

- 該当しない(性的マイノリティの当事者ではない)
- 誰にもカミングアウトしていない
- 性的マイノリティ当事者の友人
- 性的マイノリティ以外の友人
- きょうだい
- 母親
- 父親
- その他の親族
- 上司
- 同僚、部下
- 取引先、顧客
- 隣人、地域の人
- その他(具体的に)



11. あなたの現在の職場では、何らかの性的マイノリティに関する施策をしていますか。あてはまる項目すべてにチェックしてください。外資系の会社・組織の場合は、日本で適用されている施策をお答えください。(複数回答)

- 差別の禁止の明文化
- 経営層の支援宣言
- 福利厚生での同性パートナーの配偶者扱い
- トランスジェンダーの従業員へのサポート
- 相談窓口の設置
- 性的マイノリティと支援者(アライ)による職場内グループの運営
- 職場での性的マイノリティに関する研修、eラーニング
- ステッカーなど啓発グッズの配布
- 研修以外の職場内の啓発イベント(映画鑑賞会など)
- 職場外の性的マイノリティに関するイベントへの協賛
- LGBT市場向けのサービスや商品の提供
- 特に何の対応もない
- その他(具体的に)

12. 職場でどのような性的マイノリティに関する施策があればいいと思いますか。あてはまる項目すべてにチェックしてください。すでに施策としてある場合は、今後も継続してほしいものをお答えください。(複数回答)

- 差別の禁止の明文化
- 経営層の支援宣言
- 福利厚生での同性パートナーの配偶者扱い
- トランスジェンダーの従業員へのサポート
- 相談窓口の設置
- 性的マイノリティと支援者(アライ)による職場内グループの運営
- 職場での性的マイノリティに関する研修、eラーニング
- ステッカーなど啓発グッズの配布
- 研修以外の職場内の啓発イベント(映画鑑賞会など)
- 職場外の性的マイノリティに関するイベントへの協賛
- LGBT市場向けのサービスや商品の提供
- 性的マイノリティに関する施策は必要ない
- その他(具体的に)



13. 職場において、性的マイノリティに理解がある、何らかの配慮があると感じたエピソードがあれば、その内容やその時の気持ちを記載してください。過去の職場での経験でも結構です。(自由記載)



14. 現在の会社・組織で何年間働いてきましたか。年数を数字で選択してください。自営業の方は、自営で働き始めてからの年数でお答えください。（1年未満の場合は0を選択してください。）



15. あなたは現在の職場で（可能であれば）今後も働きたいと思うか、お答えください。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらともいえない
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない



16. あなたの現在の職場には、性的マイノリティについて理解し、支援する人(アライ)がいるか、お答えください。自分自身がアライである場合も含みます。

- いる
- いない
- わからない

17. あなたの現在の職場で、以下のような言動を見聞きしたことがありますか。見聞きしたことがある項目すべてにチェックしてください。(複数回答)

- 結婚の予定や恋人の有無を聞く
- 「女性はすぐに辞める」などと言う
- 「女(男)らしくしろ」などと言う
- 育児休職中や、短時間勤務中の従業員を悪く言う
- 周りに他の人がいる場所で大声で注意する
- 誰かが同性愛者なのではないかと噂する
- 誰かの性別を勝手に推測したり、噂したりする
- 学歴や雇用形態によって横柄な態度をとる
- 特定の国や民族について悪く言う
- 障害者に対して、できないことを責める
- いずれも職場で見聞きしたことはない



18. あなたの就職・転職活動において、自分の性のあり方（性的指向、性自認など）に関連した困難を感じたことがありますか。

- ある
- どちらかといえばある
- どちらともいえない
- どちらかといえばない
- ない



19. あなたが現在、お住まいの都道府県をお答えください。職場ではなく居住地で選択してください。



20. あなたが現在、お住まいの地域は、どのような地域だと思いますか。最も近いものを1つ選んでください。

- 大都市の中心部
- 大都市の郊外
- 中小都市
- 町村部
- 人家がまばらな農山漁村



21. 現時点で、あなたは同性同士でもパートナー登録できる（証明書などが発行される）市区町村にお住まいですか。

- はい（札幌市、渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、福岡市、那覇市）
- いいえ（上記以外の市区町村）



22. 同性パートナーを登録できる市区町村にお住まいの方は、市区町村名を選択してください。

- 札幌市
- 渋谷区
- 世田谷区
- 伊賀市
- 宝塚市
- 福岡市
- 那覇市



23. この1年以内に、現在の職場で、あなた自身が性的マイノリティに関する差別的な言動を受けたことがどの程度あるか、お答えください。就業時間、休憩時間、就業時間後（職場の宴会など）を含みます。

- よくある
- ときどきある
- どちらともいえない
- あまりない
- まったくない



24. この1年以内に、あなたの現在の職場で、性的マイノリティに関する差別的な言動を見聞きしたことがどの程度あるか、お答えください。就業時間、休憩時間、就業時間後（職場の宴会など）を含みます。

- よくある
- ときどきある
- どちらともいえない
- あまりない
- まったくない



25. 職場で性的マイノリティに関する差別的な言動を受けたことがある方、見聞きしたことがある方は、その内容やその時の気持ちについて、差し支えなければ、具体例を記載してください。就職活動、転職活動における経験、過去の職場での経験でも結構です。(自由記載)

26. もしあなたの職場で、性のあり方（性的指向、性自認など）に関連した差別的言動や困りごとがあった際に、以下にある相談先のそれぞれについて、どのくらい相談しやすい、または相談しにくいと思いますか。以下の相談先が周囲にない場合は「該当なし」を選択してください。

| | どちらかといえば | | どちらかといえば | | 該当なし |
|--------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | 相談しやすい | 相談しやすい | 相談しにくい | 相談しにくい | |
| 家族 | <input type="radio"/> |
| LGBT当事者の友人 | <input type="radio"/> |
| LGBT当事者ではない友人 | <input type="radio"/> |
| 職場の上司 | <input type="radio"/> |
| 職場の同僚・部下 | <input type="radio"/> |
| 職場の人事部門・相談窓口・保健センター | <input type="radio"/> |
| 労働組合 | <input type="radio"/> |
| 市区町村の相談窓口、保健所 | <input type="radio"/> |
| 労働局、労働基準監督署などの窓口 | <input type="radio"/> |
| 弁護士などの法律の専門家 | <input type="radio"/> |
| 医師、心理カウンセラー、ケースワーカーなどの医療・福祉関係者 | <input type="radio"/> |
| 職場外のLGBTに関する専門相談、LGBT支援団体 | <input type="radio"/> |
| （あなたが学生、教職員の場合）学校の教職員・相談窓口 | <input type="radio"/> |



27. あなたは今の仕事に満足していますか。

- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらともいえない
- どちらかといえば不満
- 不満



28. あなたの職場の人間関係について、もっともあてはまる選択肢を選んでください。

- 良好
- どちらかといえば良好
- どちらともいえない
- どちらかといえば悪い
- 悪い



29. あなたの職場は、自分の考えや感情を安心して気兼ねなく発言できる雰囲気だと思いますか。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらともいえない
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない



30. あなたの職場は、性的マイノリティもいきいきと働ける職場だと思いますか。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらともいえない
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない



31. この1年間で、次のような健康診断(人間ドック含む)を受けましたか。あてはまるものすべてにチェックしてください。(複数回答)

- 職場や学校でまとめて受ける健康診断(集団健診)
- 学校や職場、健保組合等が費用負担して、個別に受ける健康診断
- 自治体の健康診断
- 病院、クリニック等で自費で受ける健康診断
- どれも受けていない

32. あなたは、現在、慢性的な病気、長期にわたる健康上の問題、障害をかかえていますか。（複数回答）

- 特に病気、健康上の問題、障害はない
- 高血圧、動脈硬化、心疾患
- 糖尿病
- メタボリック症候群
- 悪性腫瘍（がん）
- うつ病
- 双極性障害
- HIV/AIDS（エイズ）
- 膀胱炎などの排泄（はいせつ）障害
- 発達障害（自閉症スペクトラム、ADHD、学習障害など）
- アルコールなどの依存症
- その他（具体的に）



33. あなたは、これまでに次のようなことはありましたか。(複数回答)

- 心身の病気やケガで休職したこと
- 出産休暇、育児休業を取得したこと
- 介護休業を取得したこと
- 失業や退職後、無職でいたこと
- 他の理由による休職や無職
- 上記のような経験はない

34. 過去30日の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか。あてはまる回答を選択してください。

| | 全くない | 少しだけ | ときどき | たいてい | いつも |
|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 神経過敏に感じましたか。 | <input type="radio"/> |
| 絶望的だと感じましたか。 | <input type="radio"/> |
| そわそわ、落ち着かなく感じましたか。 | <input type="radio"/> |
| 気分が沈み込んで、何が起っても気が晴れないように感じましたか。 | <input type="radio"/> |
| 何をするのも骨折りだと感じましたか。 | <input type="radio"/> |
| 自分は価値のない人間だと感じましたか。 | <input type="radio"/> |



35. この1年間のあなたについて、あてはまるものすべてにチェックしてください。（複数回答）

- 生きる価値がないと感じた。
- 死ねたらと思った、または、自分の死の可能性を考えた。
- 自殺について考えたり、自殺をほのめかす行動をとったりした。
- 自殺を図った。
- 上記のような考えはなかった。



36. あなたの会社・組織で働いている人の人数はこの中のどれにあたりますか。身近な職場だけでなく、会社・組織全体でお答えください。（あなた自身、家族従業者、パートの方など、働いている方をすべて含めてください。省庁や自治体から給与を得ている場合（公立学校の教師、消防署員など）は、官公庁に含めてください。ただし、公社や各種法人は官公庁に含めません。）

- 1人（自分だけ）
- 2～4人
- 5～9人
- 10～29人
- 30～99人
- 100～299人
- 300～499人
- 500～999人
- 1000～1999人
- 2000～9999人
- 1万人以上
- 官公庁
- わからない



37.ふだん、あなたは1週間あたり何時間働いていますか。残業も含めてください。

38. あなたのお勤め先（職場）は、どのような事業をしていますか。次の中でもっとも近いものを選んでください。（2つ以上仕事をお持ちの場合、主な仕事についてお答えください。公務の場合は、勤め先の事業が他の選択肢にない場合のみ、「公務」を選んでください。）

- 農業、林業
- 漁業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業（出版、マスコミ業を含む）
- 運輸業、郵便業
- 卸売業、小売業
- 金融業、保険業
- 不動産業、物品賃貸業
- 学術研究、専門・技術サービス業（広告、著述・芸術家業を含む）
- 宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業（洗濯・理容・美容・浴場業を含む）
- 教育、学習支援業
- 医療、福祉（保健衛生、社会保険・介護事業を含む）
- 複合サービス事業（郵便局、協同組合）
- その他のサービス業（廃棄物処理、整備、修理、職業紹介・派遣事業を含む）
- 政治・経済・文化団体、宗教団体
- 公務（政府・地方自治体固有の業務）
- その他（具体的に）



39. あなたは通常、お勤め先（職場）でどのような仕事をしていますか。次の中でもっとも近いものを選んでください。（2つ以上仕事をお持ちの場合、主な仕事についてお答えください。）

- 管理職（課長相当以上の役職）
- 専門職・技術職
- 事務職
- 販売・営業職
- サービスの仕事（介護職員、理美容師、接客業、ビル管理人を含む）
- 保安の仕事（自衛官、警察官、消防士、警備員など）
- 農林漁業の仕事
- モノを製造・加工する仕事
- 機械や設備・乗物を運転する仕事
- 建設現場の仕事・採掘の仕事
- 運搬・清掃・包装の仕事
- その他（具体的に）



40. あなたの役職はこの中のどれにあたりますか。もっとも近いものを選んでください。

- 役職なし
- 職長・班長・組長など
- 係長（係長相当）
- 課長（課長相当）
- 部長（部長相当）
- 社長、重役、役員、理事
- その他の役職(具体的に)

41. 昨年1年間にあなたが主な仕事で得た収入は、次のうちどれですか。各種手当、賞与・ボーナスなども含めて税込（額面）でお答えください。副収入、年金、家賃収入、配当金、仕送りなどは含みません。

- 仕事で得た収入はなかった
- 100万円未満
- 100万円以上～200万円未満
- 200万円以上～300万円未満
- 300万円以上～400万円未満
- 400万円以上～500万円未満
- 500万円以上～600万円未満
- 600万円以上～700万円未満
- 700万円以上～800万円未満
- 800万円以上～900万円未満
- 900万円以上～1000万円未満
- 1000万円以上～1100万円未満
- 1100万円以上～1200万円未満
- 1200万円以上～1300万円未満
- 1300万円以上～1400万円未満
- 1400万円以上～1500万円未満
- 1500万円以上
- わからない



42. 現在、あなたは一緒に住んでいる方がいますか。

- いる
- いない (ひとり暮らし)

43. 現在、あなたと一緒に住んでいる方について、続柄ごとの人数をそれぞれ選んでください。該当しない選択肢は「0人」としてください。

| | 0人 | 1人 | 2人 | 3人以上 |
|---------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 配偶者・パートナー | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 子ども | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 子どもの配偶者・パートナー | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 父 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 母 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 義父 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 義母 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| きょうだい | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 孫 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 他の親族 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| その他 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |



44. 現在、配偶者やパートナーがいる、あるいは、過去にいたことがありますか。

- はい（配偶者やパートナーがいる、いた）
- いいえ（配偶者やパートナーがいたことはない）

45. 配偶者やパートナーがいる、いたことで、今までに、自分自身やパートナーが以下のような扱いを受けた経験はありますか。過去の経験も含めてお答えください。（複数回答）

- 【職場】昇進、異動などで不利に扱われた
- 【職場】職場の家族向けの休暇や手当の対象にならなかった
- 【民間】家族割引など、家族を対象にした割引、特典を受けられなかった
- 【民間】結婚式、葬儀など、冠婚葬祭の場で家族として扱われなかった
- 【民間】ホテル等で希望する部屋の使用を断られた
- 【民間】賃貸住宅に家族として入居できなかった
- 【民間】住宅などのためのローンを共同で組めなかった
- 【民間】生命保険金等の受取人に指定できなかった
- 【行政】公営の住宅に家族として入居できなかった
- 【行政】行政窓口で差別的な対応や取り扱いを受けた
- 【医療】病院等でパートナーを親族として扱ってもらえなかった
- 【全般】パートナーを家族扱いしてほしい希望があっても、申し出ることができなかった
- 該当なし（特に差別的な扱いを受けたことがない）
- その他（具体的に）



46. あなたが最後に通った、あるいは現在通っている学校は次のうちどれにあたりますか。その学校が専門学校、専修学校、フリースクールの場合は、その前の学校をお答えください。

- 小学校、中学校
- 高校（全日制）
- 高校（通信制、定時制）
- 短大、高専
- 大学
- 大学院（修士課程、専門職大学院）
- 大学院（博士後期課程）
- その他（具体的に）



47. あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中退しましたか。それとも、現在、在学中ですか。

- 卒業
- 中退
- 在学中



48. あなたは専門学校（高専は含みません）、専修学校、フリースクールに通ったことがありますか。
（複数回答）

- 専門学校、専修学校に通ったことがある
- フリースクールに通ったことがある
- いずれも通ったことがない



49. このアンケートの感想、職場や社会に関する思いなど、自由に記載してください。(自由記載)



50. 今後、このアンケートを実施しているNPO（虹色ダイバーシティ）から性的マイノリティに関する情報などをお伝えするメールマガジンをお送りしてもよいでしょうか。お送りしてもよい場合は、メールアドレスをご記入ください。不要な場合は「次へ」ボタンを押してください。



このページでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました！

下の「完了」ボタンを押すと、この端末から再度入力すること、修正することはできなくなりますので、ご注意ください。

よろしければ、以下のリンク、QRコードを使って、お知り合いの方にこのアンケートを広めていただけると嬉しいです。多くの声を集めることで、より詳細な分析が可能になります。ご協力よろしくお願いします！
